

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年6月29日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから6月29日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは原子力規制委員会の関係です。

(1) 第17回原子力規制委員会。議題は4つございます。

議題1、原子力規制委員会業務継続計画（首都直下地震対策）の改正。こちらは首都直下地震対策用の規制委員会の業務継続計画につきまして、内閣府のガイドラインを踏まえた改正案を委員会に諮るものです。

議題2、第二種廃棄物埋設及びクリアランスに係る規則等の改正案。こちらは第二種廃棄物埋設事業とクリアランスに関する規則の解釈、審査基準などの改正案を委員会に報告するとともに、意見募集の実施について委員会に諮るものです。

議題3、第46回技術情報検討会の結果概要。こちらは5月26日に開催されました技術情報検討会の結果を委員会に報告するものです。

最後です。議題4、加工施設に係る検査指摘事項の重要度評価手法の検討状況の報告。こちらはウラン加工施設の重要度評価に関しまして、これまで事業者との意見交換会合で検討してきた簡易的な評価手法とその試運用の方針について委員会に報告をするものです。

続きまして、その下です。(2) 第18回原子力規制委員会臨時会議。30日水曜日の16時からとなります。議題は2つございます。

議題1、日本原子力発電株式会社東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置に係る原子炉設置変更許可申請の審査の状況（報告）。こちらは東海第二発電所の特定重大事故等対処施設に関する審査の現状と課題を委員会に報告するものです。

その下です。議題2、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査の状況。こちらは追加検査に関しまして、現時点までのフェーズ1の状況を改めて整理して、委員会に報告をするものです。

2番の審査会合の関係になります。

1ページおめくりいただいて、2ページ目の一番下を御覧ください。7月5日月曜日、(6)

第59回東海再処理施設安全監視チーム会合。議題は大きく2つございます。

議題1は、日本原子力研究開発機構の東海再処理施設の廃止措置計画に関しまして、再処理の工程の中にいまだに残存している核燃料物質の洗浄などに関する今後の変更認可申請の予定などについて説明を受けるものです。

もう一つ、議題2は、ガラス固化技術開発施設（TVF）の運転の再開に関しまして、ガラスの溶融炉に取り付けました新しい結合装置が不調でしたので、その原因と対策について説明を受けるものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—